

投稿規定（2023年2月改訂）

投稿の資格及び受付原稿

1. 投稿資格は原則として東亜医学協会会員に限り、（共同著者も同様。但し、行事報告及び予告などはその限りではない）
2. 原稿は、論文・総説・論説・症例報告・行事報告及び予告・随想・その他漢方医学に関係するものすべてを対象とします。
原稿の字体は、常用漢字に基づく字体（通用字体）とし、旧字体・簡体字・繁体字は原則用いないこととします。原則、使用薬剤は初出もしくは本文末に製薬会社名（医療用・一般用を含む）・剤形（エキス剤・煎剤等）を付記して下さい。
3. 本誌掲載原稿の著作権は東亜医学協会に帰属します。
4. 投稿にあたっては、本協会HP掲載の「患者プライバシー保護に関する指針」を遵守して下さい。

論稿の区分

「論文」とは、漢方医学のある分野の研究成果を公表するもので、一般論文と原著論文とがあり、他誌に未発表のものです。

「総説」とは、（東洋医学の）ある分野について、すでに公表された論文や著書の知識を新たに加筆修正し、まとめたものです。

「論説」とは、漢方医学に関する事物の解説や説明を目的とする文をいいます。

「症例報告」は、会員が経験した症例の治療経過を報告するもので、漢方的な治療方法が読者に理解できるように示される必要があります。簡潔明瞭な報告を期待します。原著論文以外は厳密な形式はありませんが、場合により修正をお願いする場合がありますのでご了承願います。

原著論文

1. 構成は、はじめに（緒言）、研究対象及び方法、結果、考察、結論、引用文献の形式でお願いします。
2. 表題、著者名、所属、要旨、5つ以内のキーワード（いずれも英文及び和文で記述）をお願いします。
3. 別紙に、「本論文の内容は他誌に未発表であり、投稿中でもない」旨を明記し、論文タイトル、著者全員の署名捺印に日付を付して、編集企画委員会宛としてください。

引用文献

引用文献は原則20篇まで、本文末尾に一括記載してください。

〈雑誌の場合〉

著者名・題名、雑誌名、巻号、該当頁、発行年

（例）漢方太郎：周術期深部静脈血栓症に対する桂枝茯苓丸料エキスの予防効果、臨床漢方、54（2）、P 236（239、2002）

